

ATHLETE TO THE LINE!!

☆今年も副校長がライフル射撃競技を紹介していきます☆

はじ ストーリー ビリから始まる物語もある!

副校長は国民体育大会の東京代表選手を目指して、今年も頑張ってます!

はず

1次予選の大会で5位までに入ることが、最初のハードル。

順位表

大会名 2019年度東京都春季大会
種目 50M P60 MW
期日 2019年3月30日~31日
会場 長瀬射撃場

順位	射撃	射座	東ラID	選手名	所属	1	2	3	4	5	6	合計	備
1	4-30	9108		津場 恭平	日興	102.3	105.2	103.0	104.9	102.3	101.9	619.6	
2	4-27	3111		高橋 秀典	新宿	101.6	101.5	103.4	103.5	103.2	103.0	616.2	
3	1-35	19065		西川 航矢	練馬	102.0	103.4	102.9	102.1	100.9	103.8	616.1	
4	6-29	6027		三島 裕介	豊田	101.8	100.9	102.4	103.1	104.2	102.8	615.2	
5	3-26	3007		真城 永徳	新宿	103.3	99.2	102.1	101.7	103.6	100.5	610.4	
6	5-38	19046		林 隆一	練馬	101.0	96.4	103.1	104.3	102.3	100.2	611.3	
7	6-28	6019		山本 互	豊田	102.1	102.6	100.8	101.1	99.8	102.9	609.2	
8	2-35	19008		西森 啓	練馬	100.6	95.5	101.9	101.5	101.1	102.9	607.5	
9	3-32	11114		矢橋 晃	世田谷	98.3	101.2	102.3	102.6	99.5	102.9	606.8	

順位は7位でしたが、2位と5位の

選手が国体候補を辞退したので、繰り上げ。

こういうのを「首の皮一枚」といいます。

次のハードルは「副種目」といって、出場種目とは違う撃ち方での勝負。

国体代表候補の人たちはみんな20代。

副校長は50代後半。それが対等に

競える数少ないスポーツです。

でも副校長はここであえなく敗退

しました。無念じゃ。



教訓：奇跡はそんな簡単に起こらない。

国体には行けなかったけど、それだけが目的ではないからね。

あきらめないかぎり、負けではないのだよ！挑戦はずっと続くぞ！